

さくら



令和8年9月28日(月)

「合唱コンクール」「文化発表会」に向けて



校舎内を歩いていると、皆さんの歌声が耳に届きます。つい足を止め、その歌声に耳を傾けてしまいます。率直に「いいな。青春のひとこまだな」と思うわけです。

各クラスで、あるいは学年全体で合唱すること。それは、単に歌声を響かせるだけのものではありません。

合唱を通じて、それを聴く人に皆さん一人ひとりや学年集団の、今を生きる姿を届けているのです。同時に、心を合わせて一つのものを創りあげることで、仲間との深い繋がりをつくり、それを絆へと昇華させているのです。

また、文化発表会では舞台発表もあります。舞台発表では、舞台上で発表や演技をしている人だけでは、人に大切なことを伝えたり、感動させたりすることはできません。表舞台に立つ人、裏舞台で支える人、そして舞台を鑑賞する人が一体となってこそすばらしいものができあがるのです。完成したプログラムに目をとおしましたが、とても楽しみでなりません。

最後に鑑賞の部について伝えます。教科、部活動、PTAなど、多くの作品が展示されます。私も写真を出展します。皆さんの作品は、日頃の授業や文化部活動の中で製作されたものです。一人ひとりまたはチームが、主題を主体的に解釈し、思い思いの表現方法で完成させたものです。一つとして同じ作品はありません。

これらを鑑賞するときには、作者はなぜこのような表現をしたのだろうか、この人はこんな表現をするんだというふうに、見えない作者の声に耳を傾けてください。そうすることで、より深い鑑賞ができるようになります。

さあ、明日から合唱コンクール、文化発表会と続きます。それぞれの発表に向け、仲間と力を合わせて詰めをし、最高のものを創りあげましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

